



SESERAGI-MISHIMA Rotary Club

Weekly Report

せせらぎ三島ロータリークラブ週報

2008～2009年度 RI会長 李 東建

RIテーマ **Make Dreams Real 夢をかたちに**

クラブ会長基本テーマ「20年の生業を基に、仲間を増やそう」

会長 大房正治 副会長 山梨一正 幹事 鈴木政則

第933回 例会

2008.12.12 (金) 晴れ

司会：石井邦夫君 指揮：土屋巧君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市大社町17-4

TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会



撮影：山本章君

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 大房正治君



12月10日(水)静岡新聞に「未来への手紙」3年後に児童へ・・・御殿場RCが保存

という記事が載っておりました。内容は、『御殿場ロータリークラブは、本年度、小学生を対象に三年後の自分へのメッセージを書く「未来への手紙」を実施した。子供に未来を想像する機会を与える狙い。

御殿場市、小山町の五年生1080人が記した手紙が学校ごとに集められ、8日、同市役所で両市町の教育長から同クラブの豊山徹也會長に手渡された。

手紙は同クラブが保管し、児童が中学二年生になった夏に送り返す。同市の教育長は「みんな喜んで手紙を書いていたと聞く。中学生の多感な時期に以前の夢を思い出すのも、有意義なはず」と話した。』と書かれておりました。我がクラブも20周年の記念事業として、取り上げられる事になりましたが第2分区全体がこの事業を実施して頂ければ全国的に評価されるのではないかと思われます。

現在、国の借金は834兆円一人当たり660万円の借金があり。三島市では337億円の借金があり人口が112550人ですので一人当たり約30万円になります。100年に一度の経済不況が予想され政策として総額2兆円の定額給付金が3～4月に配賦される予定です(三島市は約17億円)100俵の米の話を出しました。江戸時代、貧窮の極みにあった長岡藩の河合家老はそんな大変な財政の中から、将来を見据え、100俵の米を用意して子供達の為に学校を造りました。『やってみせ 言って聞かせて させてみて 褒めてやらねば人は動かじ』の山本五十六がこの学校の卒業生だという

のは有名な話です。10年～20年先を見た政策が必要ではないでしょうか？

幹事報告

幹事 鈴木政則君

- 平成21年1月23日 例会 IM 準備
場所：東レ研修センター リハーサル 全員参加
- 12月9日 火曜日 7クラブ会長・幹事会が三島プラザホテルで開かれた。
テーマは 会員増強について
当クラブでは 山田さんが分かりやすく会員増強の説明をしてくださいました。
- 週報が来ています。
沼津ロータリークラブ
吉原ロータリークラブ

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	29/37	78.38%	34/37	91.89%
今回	29/38	76.32%	会員総数	39名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井司君、内田君、岡君、片野君、金澤さん、川村さん、兼子君、山上君、山本章君

おめでとう

会員誕生日 12月21日 遠藤正亀君

入会記念日 12月27日 矢岸貞夫君

😊 スマイルボックス

新井香さん：いつもお世話になっております。

太田政人君：明後日の日曜日（14日）は休日当番医です。何かありましたらご利用ください。本日は都合により早退します。

大房正治君：先日ロータリーコンペで40：38で優勝しました。皆様が気を遣っていただきました。昨日、議員コンペが芦ノ湖カントリーでありましたが、49：48でした。どっちが本当の私でしょうか？

中山和雄君：今日5回目の卓話となります。よろしくお願いたします。

古屋憲男君：11月22日（イイフウフ）、長男が結婚いたしました。おかげでハワイに家族旅行が楽しく出来ました。3度目の結婚にはスマイルしません。

望月保延君：先日ある会合で、「お忙しいところ、ご出席ありがとうございます」と例年通りの挨拶が主催者からあった時、ある出席者が「今の日本で忙しい人があるのかねえ」と溜息交じりの声を発していました。私自身何が言いたいか、解りませんが、Aテーブル会の残金をスマイルします。

山口雅弘君：1月22日、三島市民文化会館にて、弊社主催のセミナー“夢をかなえる心の法則”を開催いたします。ご案内をお送りいたしますので、参加いただける方はお早めに返信してください。本日会議のため早退いたします。

山本良一君：休み続きでした。クリスマス会は家族を代表して参加いたします。

■出席者名簿

- 1、伊藤秀雄（名古屋東南）講師
- 2、渡邊脩助（三島）パストガバナー
- 3、宮川ひろし（静岡東）地区会員増強委員長、山口和一（沼津）同委員
- 4、勝亦守（沼津柿田川）第3分区ガバナー補佐、鈴木秀明事務局、
- 5、兼子悦三第2分区ガバナー補佐、米山晴敏事務局
- 6、小川貴惟（きよし）三島RC会長、
- 7、豊山徹也御殿場RC会長、小早川豊一幹事
- 8、土屋龍太郎伊豆中央RC会長、
- 9、亥角裕己三島西RC会長
- 10、鈴木義光裾野RC会長
- 11、古谷基徳長泉RC会長、水口公基幹事
- 12、大房正治せせらぎ三島RC会長、鈴木政則幹事、澤田稔会員組織委員長、山田定男会員増強委員長

■名刺交換会への出席が遅れるかた

- 1、牧田静二（静岡）ガバナー、伊藤恒道幹事、
- 2、渡邊守人パストガバナー（甲府南RC）

■IM合同例会より出席（名刺交換会欠席）

- 1、道部秉（まもる）パストガバナー（沼津北）
- 2、堀口武彦（伊東西）第1分区ガバナー補佐

■注記

IM登録人数は284名ですが、その他：第1分区、第3分区会長、幹事、会員増強委員長あてにIMのご案内を差し上げています。

親睦委員会

加藤正幸君

来週X'mas家族会多数出席予定ありがとうございます。

子供達に楽しんで貰う様に水口ちはるさんによる紙切りタイムを企画しております。ぜひ皆さん楽しんで下さい。

卓話

林住期

中山 和雄君

皆さんこんにちは、卓話のつどに月日の過ぎるのがこんなに早いものかと感じますが、今日で5回目の卓話となります。1回目は50歳を期に皆様の仲間に入れていただきますと自己紹介を、大分県日田市の出身で、時々甲子園を賑わす大分県立日田林工高等学校の出身です。

24歳から27歳まで当時では1～2パーセントの合格率の土地家屋調査士の資格を狙い、青春真只中脇目もふらずに勉学に励み27歳の時に運良く合格し、昭和51年29歳の時にこの地で土地家屋調査士事務所を開設し今日に至っております、とお話をさせていただき早12年が過ぎました。

委員会報告

IM実行委員会

委員長 中村徹君

来年1月25日には小池三島市長さん、牧田ガバナーはじめたくさんの方のロータリアンの出席を得て、兼子悦三ガバナー補佐主催のIM（登録者数：284名）を開催する事になりました。幸いにも当日は19名もの多くの会員奥様にも、IMのお手伝いいただけることになりました。25日はスムーズに会が進行するよう会員の皆様には、ご協力の程どうかよろしくお願い致します。

2008～09年静岡第2分区

INTERCITY MEETINGご案内

■IM当日10時半開始：

伊藤秀雄講師との名刺交換会、歓迎会

わたくしがロータリークラブに入会した動機は、50歳を期に何か今までの仕事中心の生活を変えるものはないかと考え出した矢先に、

今は退会していませんが、長岡で大洋工務店を営んでいた鈴木洋二さんと安久にあった窯風呂で時々あったときに、いろんな話の中ロータリーにはいないかとお話を頂き、翌日に早速中村先生と鈴木さんがわたくしの事務所にいらしてお誘いをしていただいたのがきっかけであります。

福岡の出身で直木賞作家の五木寛之が平成19年に発行した「林住期」に、古代インドでは人生を四つの時期に区切って、それぞれの生き方を示唆し、生まれてからの25年間を学生期、この間は心身を鍛え、学習し、体験を積むつまり青春時代の時期で、その後25年間の家住期は、就職し、結婚し、家庭をつくり子供を育てるつまり社会人の時期であり、50才を迎えると何時の間にかに仕事のルールにも乗り切り、子供も巣立ち家庭でも宙に浮き、体力の衰えも感じ、自分にこれから何が出来るのかと考え出し、しかしこれから始まる25年間すなわち林住期こそ真の人生のクライマックスと考えたいとあります。

50歳から75歳までの25年間、その林住期の為に今までの50年があったのだと考え自分の人生の黄金期として開花させようと云った内容です。そしてそれからの人生、遊行期を迎えるとあります。

わたくしも林住期を向かえ早12年と4ヶ月が過ぎました、12年間と言いますと義務教育での小・中学生の9年間と高校生の3年間で足した年月となります、その

時期の12年間に対しこの12年間は10倍にも速いスピードで過ぎ去ったように感じますが、皆さんの仲間に入れていただき青少年育成事業では箱根の里での三島北中学生との一泊学習に参加させていただいたり、北中での教壇にてわたくしの職業と題して卓和を行い、それを聞いていた生徒が自宅での夕食の時間に今日、ロータリーのおじさんがきて国会議事堂を測量した等の話をしてくれたと話題にあがり、それを聞いた父親から翌日に、昨日北中に行つたと電話があり、たまたま友達の息子さんであったのでした。

また国際奉仕プロジェクトではタイに自転車の贈呈式に参加して、子供たちの輝いた目をみて自分の子供のときに初めて自分の自転車を買ってもらった時の感動を思い出しました。

ともかく今までの自分には出来なかった事を体験させて頂き、また自分一人では到底出来ない事業に参加させていただき、私の林住期を大変有意義な時間にして頂いている事に大変感謝致しております。

私の林住期も残り12年と8ヶ月となりました。

この時期を皆様力添えにより、より素晴らしい時代にしたいと考える今日この頃です。

ご清聴有難う御座いました。

次 回



12月19日(金) 18時30分
クリスマス家族会

PHOTO GALLERY



誕生日の遠藤君



幹事 鈴木政則君



卓話の中山和雄君